ひらつか

(平塚市広報紙)
平塚市役所　発行
TEL 1261～70
21,500部
毎月 10日 価3円

32年度施政方針

PTAの負担を軽く

赤字解消の方針かえず

戸川市長

三月七日閉会、同二十三日閉会した、今年第一回の定例市議会は、大蔵など合併六ケ町村の三十一年度決算を認のあと、今年度予算案、平塚市国保条例案、平塚市地方税条例案などを中心とする三十五の上程議案を全部可決

途中、十五日には、クリスマス島における水爆実験禁止に反対する決議文を採決、最終日二十三日には、国鉄東京から小田原間の複々線化に意見書を出す一方、新議員九名を迎えて、議会の各委員会を充実、あらたに大野地区開発特別委員会、平塚駅周辺雑踏和対策特別委員会を設けるなど、充実した審議に終始、新都市建設、初年度の幕をあけました。十二日予算案提出にあたり、戸川市長は三十二年度施政方針を説明しました。

根本方針は昨年と変らない

昭和三十二年度の予算も、前年度に引きつづき、収支均衡のとれた財政を堅持するという根本方針には何ら変りない。

つまり、現行の制度で確実に見込むことのできる財源を年間収入としておさえた上に組みたてた。

五億三千二百十四万余円なのであって、健全な財政規模というわけである。

赤字解消は本年度達成

地方財政の赤字問題は、大きな論議を呼んでいるが、この問題に対する国の方針も、市町村合併促進法や新都市建設促進法などの実施に伴い、次第に軌道に乗ってきつゝあり、国と県およびわれわれとの間には財政再建のための調整も行われ、自主再建二ケ年計画による、赤字解消の目的は、本年度においてどうしても達成しなければならない立場におかれている。

新都市建設の初年度

しかも、昨年九月末日、大野町ほか五ケ村を合併し、これに伴う新都市建設計画の初年度にあたり、これに見合う財源予算をも併せて考慮すべき必要に迫られているのである。

戦災都市としての復興計画による区画整理事業の完遂はもとより新地域の開発にも力を致さねばならず、わけても合併に伴う協定事項、例えば大野地区開発五ケ年計画事業などは、新都市建設に関連する重要事業の一つとして、重点的処理してゆくべきことは当然であるし、その他、新たな都市計画に基づく新市域の開発、農村地域における生業の振興等も、おろそかにできない課題となって来ている。

公共事業は失対の拡充によって

まず、旧市域における区画整理事業の促進、下水道や清の整備と道路整備、漁港の整備等の公共事業に対しては、失業対策事業の拡充をはかって積極的に推進する。

二部授業あくまで避ける

文教政策では、教育施設の充実を目ざして、校舎の新築、補強を重点的に取り上げ、不正常授業や二部授業はあくまで回避する。

新旧地域のPTAから要望のある義務教育に関する公費負担の軽減についても、思い切って需要費の増額を計り、要望にたえることとした。従来、本市は湘南六市のうちで、PTAの負担額の多いことでは一番目であったが、今年度最下位になった。

本来、義務教育に関する頭り、当然国費をもってまかなうべき費千万余円と切りつめられた市財政とはいえ、住みよい平塚を願うなら、社会教育費住民一人当りわずか五九円の全国市町村平均ぐらいはやりくれようものを。営農地域の幼児教育費とても同じこと。

うれしかったことと云えば、高浜高校県移管問題、今なら何とかなるであろう花水地区の校舎敷地問題、又近頃打続く火災、洪水、消防力など、きびしく問う市議。

市民の真実の声を議会に反映させて積極的政策をとろうと努力をしていられることだ。議員のとやかく論議されている折から敬意を表したいことである。

市議会とは、市民生活の大切な用を、PTAに負担させること自体不合理だが、戦災都市が六三制の負担にあえぐ不幸な状態にある限り、多少の負担はPTAとしてもやむ得ないことゝ思う。

消防の拡充と国保の実施

民主治安では、まず消防施設の充実を計った。幸い昨年度は平塚市内に大火を出さなかったが湘南は大暖である。防火防水活動の機動性や機能をたかめることは市域の拡大に伴い絶対に必要なのである。

さらに国民皆保険の国の方針とも見合い、昨年度から市医師会の理解ある協力を得て準備をすゝめて来た。国保の全市域実施もよいよ実現、本年度から特別会計として予算を計上した。社会政策制度の精神からも、保健衛生を見地からも、市民の福祉向上に一歩をすゝめたわけである。

人気取り政策はしない

尚われわれは市民生活の安定と福祉のために、さらに多くの施設の建設や事業を考慮すべきであろうが、見合うべき財源の確保なくしては、単に一時の人気取り政策か、画にかいた餅のそしりをまぬかれないと思うので改めて考えることにした。

実際問題として、現在の段階では地元負担額を確実にとらえがたい仕事、たとえば公営住宅の建設であるとか、区画整理事業、道路整備等々については、年度開始後、追加財源をあてゝ実施にうつしてゆく所存である。（以上施政方針演説の原稿から摘録した）

市民の椅子

女性の見た市議会

高橋喜代子 主婦

待つこと一時間、市議会傍聴とは努力のいるものらしい。

戦争未亡人は、自分の資産を遥越す子供の成長に期待をかけて、必死の努力を続け、兼業農家は、その税の重さをかこちながら、又農家は胡瓜に托す経済の大きさに、日夜ビニールハウスや温床に全神経をそゝぎ、各々力の限り生活と取り組み、三十二年度予算案審議とあっても、市議会をのぞく暇もないらしく、傍聴者二名とは淋しいことだった。

〃惜しくない税金のゆくえ〃を納得のできる説明もなく午前中は終ってしまった。

いかに健全財政とあって五億一千万余円の予算案が、同じ日に、市議会で、あっけなく、可決されてしまうのは、市民生活の安定と、福祉の向上を願う立場からも、当然、慎重に審議されるべきであるとは、市民の一人として、切に願わずにはいられない。

乗りよい平塚駅に

複々線化を強く要望

最近の統計によると、平塚駅の乗降客は一日平均七九、七〇〇人以上に達しており、改札口、出札口、プリツヂなど手一杯の感じです。この問題に関連して今度の議会でも一連の対策が講じられました。

まず三月二十一日には、藤沢後援市議を委員長とする、定数十二名の平塚駅周辺雑踏和対策特別委員会が設けられ、副委員長に加藤武市議、委員には、加藤（力）、加川、加藤（芳）、杉山、古家、府川、上原、石田の各市議が選出されました。

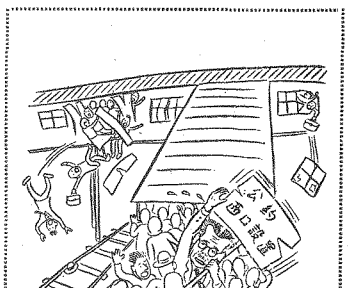
続く二十三日には、国鉄東海道旅客線、東京～小田原間の複々線化について意見書を可決、国鉄など、関係官庁にあて提出、積極的な緩和対策にのり出しました。

知事金目村の合併を勧告

内山神奈川県知事は、去る三月三十日、平塚市と金目村に対して金目村は平塚市と合併することが適当であり、町村合併を行うよう〃勧告しました。

市政漫歩

森 比呂志



公約ももみくちゃ

市長日記 (11)

四月一日、市政施行二十五周年の祝典を催しました。

行事のなかに、千曇敷の園遊会を呼びものにしましたので、当日のお天気をひそかに心配していましたが、花くもりではありませんけれど、風もなく、まず申し分のない園遊会日和、参会者一同大喜びでした。市長の考えでは、出来れば、何らかのかたちで全市民の方々を お招きしたかったのですが、経費や設備の点からそれはむつかしかったので、千曇敷の地主さん達と地元の部落の人達にとどめなければなりませんでした。しかし将来は、花水川畔から千曇敷へかけては、わが平塚市の健全な観光地域、いわゆるヘルス・センターとして開発さるべき場所なのですから、これを機会に、市民の方々が、千曇敷の観光的価値を再確認し、さかんに利用されるよう望んでやみません。海抜一八一メートル、盆地の広さは二千余坪、眺望の絶佳なところで、施設如何によっては、湘南随一の遊園地になるでしょう。花水川の堤に桜並木を造営したのも、市長として、また観光協会長として、平塚市に欠けている観光地域を開発したいからです。たまたま、国土緑化運動の期間でもあり、街路樹も記念事業の一つとして植えました。すべて、平塚市を、わが住む土地を、うるおいのある、美しい町にしたいからです。人間には、ゆたかな情操がほしいものです。たとえそれが市の発展の為とは言え、お互い市民が目の色かえていがみ合ってばかりいるようでは、面白くありませんからね。緑のいろ濃く、花咲き入る広い笑みかわしつつ、明るく楽しい街に生きていたいものです。

大野地区開発委生る

合併後の新都市建設の初年度を迎えた市議会は、三月十一日金子吉蔵市議を委員長とする定数一名の大野地区開発特別委員会を設けました。

副委員長は吉川善録市議、各委員には藤沢、杉山、矢島、島津、鳥海、上原、磯部、平野、島村の各市議が選任されました。

クリスマス島の水爆実験に反対

定例市議会は三月十五日、太平洋上のクリスマス島における英国の水爆実験に抗議する決議を行い、政府、衆参両院議長に宛、決議文を送りました。

良品廉価 買い良い店
洋品なら
トキワヤ
平塚市銀座・電203・1849番

赤字きえる32年度

—積極市政えの基礎かためる—

今年度の予算総額は、五億一千一百万余円（一般会計）と確定しました。この予算は、去る三月十一日、第一回定例市議会に提案され、十三日間にわたる審議を経て、三月二十三日に成立四月一日から執行されました。

この五億一千万余円の中には、昨年度に引続いて赤字府の手をゆるめず、無理のない収入見込に、しっかり足をつけた予算の中から、戦災復興と、都市計画と、合併後の新平塚市建設の歩みを打ち出し教育の充実や、住みよい、安全な生活をきずくしごとをなし遂げていこうとする、三川市政の意欲がぎりぎり一杯に盛られています。

幸い赤字という病巣は、今年度で完全に退治できる見込みがたちました。二千九年度までの赤字は三千年度で半減二三〇〇万余円を残しましたが、今年五月でしめくくる三千一年度収支決算によって、更に半減できるものと見られます。

今年度で全部解消の見込みとなったのであります。

財政再建五ケ年計画による目主再建の目的は達せられることになりました。

赤字を克服するということはあたかも病いえて退院するようなもの、いよいよ財政再建五ケ年計画の後半に入り、積極的な市政を打ち出していける、建設行政による日も遠くないとお約束できるようになりました。

従って今年度が赤字となる最後の年、市長も施政方針で強調するように、義理にも、見せかけの、人気取りの事業は打ち出せない、大切な時期なのです。

この立場は皆さんに理解いただけるはず、しかしきりつめた予算の中から、市民に関係の深い事業費は、できる限りの努力を払って計上してあります。次に予算の骨ぐみを図示します、このくわしい内容は、第二八回財政事情と同時に六月の広報紙上で更に説明いたします。

話題 No. 1

都市計画の話

今年は航空写真測量を……

わが平塚は、今度の合併により、大野の工業地帯と、周辺の優良農地を持つ理想的な都市型となりました。

しかし、この農工商の三つが、私共の血となり肉となり、市の財政の基となるには、土地と水と人とを結ぶ強力な総合計画が実行されなければなりません。

さて、この優良な農業地帯と、工業地域を開発することと、それに結びつった商業地区と住宅地を育て上げるためには、先づ現在土地がいかように耕され、利用されているかを充分に見きわめるための詳しい調査をつくしてから、市の財政に応じた計画を立てなければなりません。これが都市計画です。

これにより、各地域を、自然的、経済的、社会的ないろいろの要素に応じて住居、商業、準工業、工業等の各地域に指定し、法律により、都市部と農村地帯をしっかりと、その健全な発展を助成するとともに、風致地区、公園等を作って、市民慰楽の場とし、又農産地帯をはつきり定めて、市民に新鮮な食料を供給する等の基本的な施策を講ずることが出来ます。特に工業地域を設けて、立派な工場をとじこめ誘致することは、周辺の余った労力を吸収し、これに伴って強力に建設するために、此の既に出来上った都心を中心として、全域にわたる区域な都市計画を必要とします。

本年は合併による、新都市計画事業費の初年度として、先づ航空写真測量により、全域の詳しい地図を作り、これをもととして、道路、水道、住宅、学校等の建設計画をして、神奈川県都市計画審議会の議を経て、事業をすゝめる重要な年であります。昨年金市が都計画区域に入り、都市計画税を徴収することになりました。

旧平塚地区は、既に戦災復興都市として、その結びつき、大平塚の確立を期するため、まことに大事なかぎになります。

一万円で三〇〇円

税金を安く納める方法

同じ支払う税金なら〆納期前納付〆をするとお得です。

この〆納期前納付〆とは、まだ納期の来ない分の税金を、前もって先に支払うことをいいます。

一期の納税期限内に、のこりの二、三、四期まとめて支払ったときはもちろん、一期分だけ先に払い込んでも、その分だけ〆納期前納付〆の取扱いを受けます。これの利点としては、税額の百分の一〆納期前の月数分の報償金が出ます。

例えば一年間の固定資産税額が一万円の人が、四月十六日から同三十日までの間に全額納税をした場合、その人は三〇〇円の報償金を受けとることになるわけです。

つまるところ、これだけ税金が安くなるというわけです。どうぞ〆納期前納付〆をされるようお進めします。

この方法は至って簡単で、市役所へ直接納税する時は、税務課で報償金の計算をしてもらった後、税金から報償金を引いた金額を市金庫に払い込み、銀行、金庫、農協等に納税した場合は、領収所を市役所か支所出張所の窓口に示していただけば、その場で報償金を受けとることが出来ます。

市税の令書変る

いままでの欠点を改良

税金は一度に納めるとなると大変ですから、一年間の税額を四回に分割払いしていたのであるわけですが、いままで四期別々に納期の月に発行していた、市税の令書を、今年度から全期分まとめて四月にお送りすること にしました。これは令書をくばる手間をはぶき、誤送や未着などによる御迷惑をなくし、同時に一年の納税額を見やすくする一方、事務の簡素化を図るのがねらいです。令書は一冊になっていますからお宅に届きましたら大切に保存し、納税の時は納付書を切離さずそのまゝお持ちになって下さい。

四月は固定資産税第一期分の納期です。

平塚ケイリン

市制記念レース
皐月賞典レース
4月26日～5月1日

大火シーズン白書

＝今冬市内で二六件＝

十一月から三月までは火災シーズン、毎年この時期には火災が多く大火を起しやすい、町や家の構造からいって、日本全体がいつも火事の危険にさらされているようなものだとのことです。

今冬市内の火災白書は

11月	3件	小火	二、四〇〇円
12月	8件	小火	一六、一〇〇円
1月	4件	三九坪	五九七、〇〇〇
2月	1件	小火	二〇〇
3月	10件	一四七坪	八、七六五、〇〇〇
計	26件	損害は九、三八〇、〇〇〇円にのぼりました。	

特に損害の大きかった三月の八幡での火事は、引火物がガソリンでした、石油など、たとえ小量を扱うときでも充分注意して下さい。シーズンオフとはいえ、火事は遠慮してくれません。これからも防火に力をあわせていきましょう。

平塚の並木を大切に

今年、市制二十五周年の記念行事の一つとして、花水川の両岸に桜五〇〇本、平塚駅から海岸と北は八幡神社までの街路に、アカシヤ、欅、松の若木を植えました。

ついうっかり枝を折ったり、いたずらをしないよう、心を配って下さい。

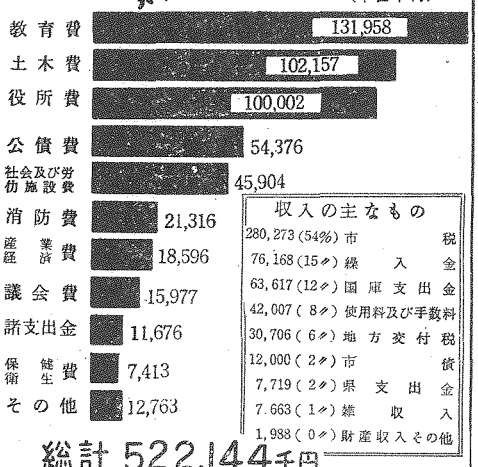
納税カレンダー

4月	固定資産税、都市計画税第1期
5月	自転車荷車税
6月	市民税、県民税第1期
7月	固定資産税、都市計画税第2期
8月	市民税、県民税第2期
9月	固定資産税、都市計画税第3期
10月	市民税、県民税第3期
11月	固定資産税、都市計画税第4期
12月	市民税、県民税第4期

税金は、日がけ、
月がけ、心がけ〆

一般会計 財源と仕事の内訳

（単位千円）



収入の主なもの

280,273（54%）	市税
76,168（15%）	繰入金
63,617（12%）	国庫支出金
42,007（8%）	使用料及び手数料
30,706（6%）	地方交付税
12,000（2%）	市債
7,719（2%）	県支出金
7,663（1%）	繰収入
1,988（0%）	財産収入その他

総計 522,144千円

事業費

	事業名	予算額 万円
消防費	消防署大野出張所庁舎	65
	消防団分団庁舎（大野）	60
	消防車 2台（大野）	350
土木費	各橋りょう補修（7橋分）	41
	下花水橋橋面架替	225
	昭和橋橋面架替（城島）	28
	神戸橋全体架替（土沢）	66
	側溝の新設及び補修	127
	市道城島 1号線道路新設	114
	道路新設改良用地買収	196
	同上家屋物件その他移転補償	305
	県道（平塚・厚木線）拡張負担金（大野）	100
	公所大池補修	20
	河内幹線排水路（1号線）護岸工事	100
	各排水路補修	30
	都市計画航空測量図製作	80
	下水道新設	600
	都市水利 8号幹線排水路新設	442
	下水道新設工事材料費	185
	計画街路（海岸南中線）整備に伴う家屋等移転補償料	40
	土地区画整理事業負担金	2,500
	補助幹線 6号踏切新設負担金	363
	水防施設（水防小屋）整備	17
	失業対策事業	4,376
教育費	大野町史編さん	148
	各学校々舎屋根及び外壁塗装	333
	図書館便所新設	5
	高浜高等学校自転車置場新設	19
	花水小学校々舎整備（鉄筋構造）	943
	富士見小学校々舎整備（木造）	438
	大野小学校及中原小学校給食場整備	393
	栄善小学校外5校々地排水施設整備	111
	大洋中学校々舎整備	1,412
	大野中学校体育館整備	613
	武道場建設	300
	公民館建設	308
保衛費	し尿貯溜槽整備	30
	プール施設整備及び補修	25
産業経済費	農作物病虫害防除用ミスト購入 5台	33
	かんがい用排水路整備	108
	馬入土地改良助成	235
	四之宮土地改良助成	42
	真土暗渠排水助成	15
	第二耕地整理組合助成	100
	漁港整備負担金	250
国財費	境界木柵新設	18
	国有地及び工作物払下げ	381
	合計	166,895,459円

飛躍する海浜ホテル
別館増築（六月中に完成）
◉舞台付百人機宴会場と華閑な小座敷 教室
（浴場、御手洗所も玄関も別になりますので繁忙中でも一般の御客様を御引受け出来ます）
各浴室朝晩より無休
大汐湯 平塚海浜ホテル
フレーフレー二〇二一〇番
電話平塚 あみ引遊船会の好時期となりました

クツとカバンの
デパート
片山
平塚銀座 TEL540

喫茶と御休憩に
RESTHOUSE

野の草に花咲く如く
市制二十五周年を迎える

今から二十五年前、昭和七年の四月一日、平塚は市制を施行しました。その前の年に突発した、満洲事変が上海事変に発展し、廣田弘毅の政変による「爆弾三勇士」などを出した年でした。

内務省の指示により、横浜、横須賀、川崎に次いで県下四番目の二名が礼装であつまり、祝賀式を市制施行で、今の見附台公園にあった平塚第一尋常小学校講堂に、市内外の知名人や有志一、六九名が参集しました。

市政参与 25年の思いで

金子吉蔵

☆私は市制施行以来二十五年の間市会議員として市の発展の為に、微力ながら努力して参りました。

この二十五年間の半分は戦争で、何事も戦争に勝つまではというので、色々な仕事も困難がともないました。本当に議員として、その本分をつくすようになったのは、終戦後のことと思います。

この間市長として六人の方々を迎えました、それぞれの市長と種々相談して、大平塚市の建設に邁進して参りました。御承知の通り、終戦前と現在の平塚市とは比較にならない程立派になりました。終戦の時を思うと、こんなに早く復興しようとは想像もつきませんでしたが、市民の皆様の懸命な努力により、今では東海道でも、商工都市として群をぬく発展ぶりであります。今後の平塚市は、県の中央に位する大都市となることは必至であります。

しかし、前途洋々たるものがあります。商工業のほか合併拡張の振興も、工場の誘致、区劃整理、学校の建設、観光施設などたくさんの宿題も、あわせ考えなければなりません。いずれにしても、市の財源を獲得することが大切であります。それにはまず、市民の皆様の、事業の発展するような施策を早く実行し、皆様も市に対し、一そう協力をお願いしたいと存じます。最後に市制施行二十五周年のお祝を申し上げるとともに、皆様の御健康を祝福申し上げます。

（筆者は市制施行以来継続七期にわたって市議）

平田宣誉

☆市制施行当時については、特に印象深いことなどは覚えているがとかく忘れがちである。二十五年という歳月はやはり身近でないものを感じる。現在の市庁舎は大分いかれてきたが、当時はまだ七年しか経っていなかったので、大へん立派で近代的な建物であった。

隣が議場で、現在の市長室と応接室が貴賓の議員控室、その一隅に市役所の上棟式の写真が掛けてあった。たしか大正十四年と記されてあったように思う。もと市長室は玄関の正面にあったが、馬場市長のとき、今の福祉事務所の二階を市長室にした。馬場市長は北海道警察部長をして、市長になられる当時は、たしか休職中であったと思う。在職は僅か一年であったが、平塚市にとってはかなり印象の深い人で、数々の話題を残された人である。今で思えば手腕的な卒直すぎる政治感が、当時の人たちに、その受入を躊躇させたものであろう。馬場市長としても生れたばかりの平塚市に大いに魅力を感じて大きな抱負と周到な用意をもって臨まれたことであろうが政治は本当にむずかしいものであると、歴代市長の写真を眺めてつくづく思わせられるものがある。

（筆者は昭和七年四月一日市制施行と同時に市書記となり、庶務課長を経て、二五年市収入役現在に至る）

挙げそれから一週間余市あげての歓びにひたったということです。

平塚町長鈴木清雄氏が初代市長に就任、人口三六、〇〇〇、戸数は七、五〇〇ほどでした。

市役所の職員は現在の一〇分の一に満たない三名で、木綿袴をはいた和服の人も相当いたそうです。平塚町の議員は、二五名の陣容でしたが、市制施行一ケ月後の五月七日、第一回の市議会議員の選挙が行なわれ、三〇名の初代議員が当選、議長には、現議長の父遠藤醇氏、副議長に平田繁之助氏が選任されました。

この年に5・15事件が起り、世相が大きくまわるかのように見受けられ、翌年日本は国際連盟を脱退、ドイツにはヒットラー内閣が成立していました。

それから白二十五ケ年、戦争と戦災と敗戦を経験し、民主主義の洗礼を受けつゝ、近代都市への要素を備えて、今日の平塚市を築きあげて来たのです。

昭和十二年は市制施行五周年記念を、続いて太平洋戦争たけなわの昭和十七年、日本軍がマニラを占領し、ビルマに進出、市議会議員は会員興亡会に加入させられ、公債切符が発行された年に、市制十周年記念式を挙げています。

それから更に十年、敗戦の混乱から復興へとめまぐるしい変化がようやく落ちつきを見せた昭和二十七年、盛大な市制二十周年祝典が行なわれ、その後目覚しい発達の五ケ年を経て、今日の二十五周年の歓びを迎えたのであります。

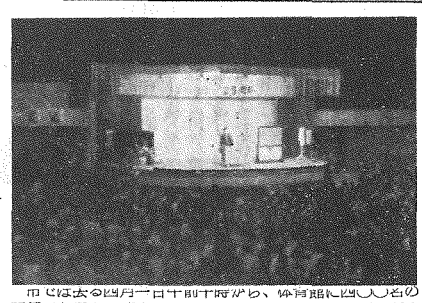
この感慨を戸川市長は次のように語りました。

「わたしが平塚町へきたのは大正十一年だから、昭和七年に市になるまえ、十年のむかしである。

海軍火薬廠と海軍療養病院と、それから村井弦斎の邸敷、そんなどとよりほかには平塚について知るところはなかった。東京から移り住んでみると、灯の暗い東海道筋の田舎にすぎなかった。お隣りの大磯の方がはるかに有名だった。

昭和七年四月に町から市になったとき、発展の第一歩はふみだされたにちがいないけれど、わたしのところへくる郵便物には、長いこと平塚町と書かれており、市になったことを周知させるのには、だいぶ長い期間を要した。それほど平塚は町だろうが、市だろうが対外的には大した変りばえもしなかったのである。

それが二十五周年をむかえた今はどうだろう。戦災の大打撃にもめげず、雑草の如き逞ましい生活力で、今日の平塚市をきずきあげてきた。お世辞にもわたしは平塚市を美しい花にたとえることはできないが、どんな花がこの雑草に咲くか、咲かせなければならないか、これが私くしたち市民に課せられた命題ではないかと考える。二十五年たったのである。そろそろ花を咲かせることを考えよう」



市では去る四月一日午前十時から、体育館に四〇〇名の関係者を招き、岡本総務課長の司会により二十五周年記念式典を挙行、これを中心に三月三十一日から四月二日までの三日間、子供音楽会、演芸会、展覧会、文楽上演、植樹祭、道灌砲除幕式、園遊会、二十五周年誌の発行など、多彩な記念行事を催し、歓びを市民とともに分ちあいました

親の不注意で 六五人も死んだ
交通事故から子供を守ろう

四月一日から十日まで、県下一の二〇%、六五名にのぼりました。

昨年中の県下の交通事故は、全部で一三、八五二件の多くにのぼり、そのうち、小さい子の事故だけで、四七五件もありました。

そして死亡率は、全交通事故死の三分の一に、八五二件の多くにのぼり、そのうち、小さい子の事故だけで、四七五件もありました。

そして死亡率は、全交通事故死

愛信や、手をつないで通学するよい子を、あなたのちょっとした注意で、こわい交通事故から守れるのです。

1、必ず歩道をあるき、歩道のないところでは、右側通行

2、乗りものから下りたときはよく右左を確める

3、車のすぐ前やうしろを横ぎるのは最もあぶない

4、道路はまっすぐ横断する

5、交通信号を守り、車道をあるいたり、道路であそんだりしない

なお交通規則を子供達が理解し守るよう、警察では父兄の協力を求めています。

〝春〟心のすき をねらうもの

蛙の声も間もなく聞える、行楽シーズン……あなたの計画はお花見、それともハイキングですか。気は外にむいている、どうぞ御明答でしよう。

その心のすきをねらうもの、空巣ねらい、ポケットねらい、自転車なんか、市内で毎日一、三台平均消える計算だと、警察署の防犯係のおじさんが一人で気をもんでいます。

楽しい心のすきにつけこむやつもにくいが、あっさりやられる不注意も困りもの、用心したってあぶないのです、お出かけの戸じまり、自転車のかぎ、それから持物などもう一度たしかめて下さい。万一被害にあったら、何をおいても、早く交番か平塚警察署に連絡して下さい。防犯に心をくばり警察署に市民の用心戦線を展開して協力しようではありませんか。一つこの春はがんばって下さい。

史蹟と名勝をさぐる
松岩寺 (14)

昔の人は、実印を首切り判と呼んで命より大切にしたとか、近頃は実印の取扱いが繁雑になったものか、実印を故印する人がとても多くなりました。印鑑屋、改印屋や印鑑詐欺しいものです。

実印はぜひ大切にしてほ

印鑑は必ず御自分でなさるよう。印鑑屋をとうしても使いの人にさせるときは、委任状を持たせて下さい。

実印は、ふだん使う俗に認印とはちがったものを届けた方がよいでしょう（民生課）

下吉沢の山中に松岩寺がある。この寺は中世小田原北条氏の臣布施二河守康貞という地頭が建立し、同郷山城国の有徳僧如幻禅師を請して開山たらしめたと伝え、はやくから洞門の霊林として相模国に鳴らしていた。

霊林とは求道の霊象の腹をつくり心の眼を開けるための修行道場のことである。昔はどこに禅堂もあり衆寮もあった。いま客殿に坐禅牌が吊られて僅かにその名残をとどめている。

嘉永五年の秋、尾張国の名僧鼎三（ていさん）和尚がこの寺で従容録を提唱した。鼎三は曹洞の古徳、特に従容録においては当時ならぶものなき老師家であった。

松岩寺の裏に不老水と名づける薄水がある。開山如幻禅師が竜神に祈って得たもの、旱魃のときもいまだ涸れたことなき霊水である。一僧があった。鼎三和尚に問うた。「清泉は滾々としています。なぜ老とか不老とかわざわざ名をつけたのでしょう」と。静に和尚は答えた。「東門西門南門北門」。僧は合掌して去った。このときの問答が立派であったということはのちのちまでの語り草となっている。差別と不差別、否定と肯定の両量なのだろうか。

松岩寺はある時代ながく無住であったため荒廃していた。しかし本堂の古色と幽寂な環境とは、平塚市の名所のひとつとして誇り得るものとなった。

当寺には墨絵文化財木彫不動立像が安置されている。もと国宝であったが戦後一時解除された。また境内には荷塚康貞のためにその子孫が建てた供養塔がある。

高瀬　慎吾

・・・美しき春の装いにそえて・・・
服地・呉服・洋装雑
奉仕に明けて
奉仕に暮れる
十字屋
TEL 209 210

市民と市役所　相談室

問　道路の改良工事はいつおえるか

旭地区の道路拡張の話は、たしか一昨年あたりから出ている。私の住む河内、徳延の部落ではわりあい順調に話がまとまり、すでに市から土地売収費の半金を受けとった。

残りの半金は土地の登記が済んだから、工事もその後ということになっていたが、今年の一月、登記の済むのをまたず着工したいと申し入れがあって私達は了解し、道路になるところには、麦も播かず空地にしておいた。その後溝が掘られただけで、工事は進められていない。空けた畑には、おいさい麦がまだ所狭しに植えられている。

河内　大館　隆（農）

答　徳延河内線の道路拡張

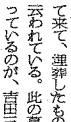
徳延河内線の道路拡張については土地所有者及び関係各位の特別な協力により、工事着工の了解を得て東電橋附近より着手いたしました。本年度はこの路線を完了する予定であります。

登記のことについては農地法の許可が必要なため捗ぜが確定いたしましたらその手続きを済ませ所有権の移転登記を行うことになります。今後の工事の進渉に伴い各位の格別の御協力を御願いいたします。細部については市役所管理課又は建設課に御問い合せ下さい。

（管理課）

広報特派員（1）

文舟木善郎
え森比呂志



四宮座の人形

小竹文楽と深いつながり

青年が習い、婦人会が縫う

四ノ宮の天一念寺の山門をくぐって沿三十七年十月十六日、左面に大石八尺に高さ尺七、八寸もあるかと思われる古びた石碑が無造作に一基立っている。その石側の一つが「吉田朝石衛門之墓」で、右面に「明治十七年四月二十八日建之」、左面に「門人連中」と刻んである。此の人が実に相模人形四ノ宮座の恩師で、興隆の祖とも云われる人の由である。この人、はぎ整二年頃、愛甲郡睦合村林に大阪から来り住み、およそ三十年間、林のほかに四ノ宮や長谷の稽古をつけた人で、林で生を終り、この地にも墓があって、四ノ宮のものはその分骨を門人が持って来て、埋葬したものであろと云われている。此の墓の左隣に立っているのが、吉田三十郎同ワカ夫婦の墓である。墓の右側面に朝の師匠として、夫の没後も深く農民に愛されたということである。

これらの墓を見て、直ぐ自分の思ったことは、これは史跡として長く保存すべきものであって、損われないように何とか方法を講じたい、と云うことだった。こんなことを見聞しているところへ、わが復興四ノ宮座人形浄瑠璃のマネージャーである、平野亀次郎さんが見えた。その素朴な風貌に接して、既に郷土民芸術の本質の一端をのぞき得た気がして、心温まるものを覚えた。

一同揃って大念寺のすぐ前にある四ノ宮公民館に入り、いよいよ人形と対面である。二階建の立派な公民館である、階下の舞台には浄瑠璃の見台や、小道具が置いてある。二階へ上って先ず目についたのは、長方形の箱に鼻緒をつけた、人形遣い手のはく下駄であった。森さんがその間に平野さんと対談を始めた。その大要は次の通りである。

現在四ノ宮に、隆盛時代からの人形遣いの古老が六人ある。田辺長五郎（九）平野亀次郎（八三）半谷兼吉（八二）野島信義（八六）相原佐助（五五）相原喜代司（八五）さん等である。此の人達は吉田三十郎没後、間もなく江戸から遍歴して来て後、足柄下郡下中村小竹に定住した相模人形の今日ある恩人と云われる西川伊左衛門から、親しく教えを受けた人達であって、その稽古を始めたのが大正五年とのことであった。

四ノ宮人形復興の動機は、県文化財保護委員会委員水田衛吉氏の肝いりに始まり、市社会教育委員会議の議に上り、大野地区に本年一月その推進委員会が出来て、爾後着々と進行して来た。

平野亀次郎氏

復興の今日迄の経過は、本年の二月三日から四十日間、橘町の小竹から舌老一人、知公民館に来てもらって、青年十五名（各々青年会の役員）に対し稽古をつけてもらった。非常に熱心に稽古を続け、だんだん興味が湧くと共に三十日位で既に大体型をおぼえた。今実演出来るのが、大閣記十段目居ケ崎の段、寅政雷鳴記、朝顔日記の三段である。右の三段物の衣裳は全部婦人会の手で調製されたもので不眠不休で縫い上げられた。今までに公演した数は、二月二十八日横須賀、三月十三日地元、四月二日平塚市制二十五年記念式、九日地元と西秦野公民館の敬老会に公演することになっている。今までの費用は四ノ宮の子弟で賄って来た等々、一々頭のさることばかりであった。

後援会のことや、文化祭出演のことなど考えながら、相模人形の中でも最もよい物が残っていると云われる、各様名相の人形諸君と惜しい別れを告げた。

在外資産補償費の支払いに支障

引揚者はもれなく申告を

全国四〇〇万の海外引揚者の要求し続けた、在外資産の補償問題は、衆参両院の党派を越えた議決を経て、補償費が三十二年度予算に計上の運びとなりました。

これについては、昨年五月厚生省令をもって、全国引揚者の在外事実調査が行われ、神奈川県では生活同盟が中心となり、引揚者のほとんどが申告をおえています。

ところが、最近未申告の方が相当あることがわかり、調査責任者が頭を悩ましています。

申告の済んでいない方がございましたら、とりいそぎ手続きし補償費が支払われるとき、混乱のないようにしてください。

連絡先、平塚駅南口前社団法人神奈川県更生同盟平塚支部

日赤社員募る

五月一日から

昭和二十八年に赤十字社法ができてから満五四年間、社員増強につとめ、皆さんの協力を煩してきましたが、今年は日赤創立八十周年と、社員増強五年目に当りますので本腰を入れて社員制度の完全確立のため、五月一日から日赤運動を行うことになりました。赤十字の博愛と人道精神の理解にたって援助をお願いします。

運動の目的　社員制度を確立して日赤の財政的な基礎を強める。

運動の期間　五月一日～三十一日

金田幼児学級

金田の健民館で毎月の二十二日めずらしい幼児学級の修了式が行なわれたと、金田小の山口校長先生は次の詩に寄せて便りしてくれました。

農村の幼児の幸のため、農村の親達の労のため、園舎もないまゝ三人の女子青年の手で、植えて見た一株の黄水仙だった。

○　○

株は株をよんで、六〇の花が咲いた。名づけて金田幼児学級々

そして今年は五年目……

○　○

卓上の花が新築中の保育所のベンキに映えて、微笑む子等の顔と、来合せた親達の手に、今日の幸をよろこんでいる。

―金田幼児学級修了式の日に―

ポケット記事

和英タイピスト検定試験迫る

五月十二日午前九時から、和文タイピスト検定試験が行われます。

申込みは五月四日まで、続いて五月二六日午前九時から英文タイピスト検定試験、この申込みは、五月一日から十八日まで、会場はいずれも湘南タイピスト学院藤沢本校、申込みは商工会議所まで、受験料一級（A級）五〇〇円から五級（E級）二〇〇円を要します。

チフスの流行期を前に

予防注射は今のうちでなくてきめがない、市では、四月から五月にかけ、四才～六〇才の人を対象に予防注射を行います。

なおっても頭が悪くなる脳炎

日本脳炎にかゝると、これに効く薬がなく、死亡率が高いといわれ、命を取りとめても頭や手足の働きが悪くなる恐しい病気です。蚊にされないようにし、予防接種で防ぎましょう。

春の清掃月間

4月　～　5月

蚊、はえ、蚤そして伝染病発生期に備え、全市域揃って行おう。

日額一級で二〇〇円に

日雇失業保険料など変る

日雇失業保険の一部が変って、保険に入っている人が払い込む保険料の金額と、失業した場合、保険から支払ってもらえる保険給付額が次の通り改正になりました。

1保険料（払込み）

四月一日以後の雇用の日については、日当一八〇円以上の人は一〇円、一八〇円未満の場合は六円になりました。

但し三月分の賃金が、四月一日すぎに支払われたときの保険料は、改正前の日当一六〇円以上六円、一六〇円未満では五円です。

2保険金（失業したとき支払ってもらえる日額）

五月五日から失業したときは、一日しつき第一級一〇〇円、第二級一四〇円を保険から受取る事ができる様になりました。五月四日までは、一日当り第一級一四〇円第二級九〇円で支払われます。

今日から広報紙、待望の四ページ、すこしづつでもよい紙面にしたいと考えます。御声援下さい。

公共職業安定所だより

職種	性	人	年令	経験	給与
オート三輪運転手	男	6	18～23	1年以上	日通 400
旋盤工	〃	8	20～40	3年以上	〃 15,000
仕上工	〃	5	20～35	5年以上	〃 17,000
トラック運転手	〃	4	20～35	2年以上	〃 600
設計製図工	〃	5	20～40	3年以上	〃 600
製罐工	〃	2	25～40	〃	〃 600
鋳物工	〃	2	20～40	〃	〃 600
フライス工	〃	2	20～40	〃	〃 600
板金工	〃	3	20～30	〃	〃 500
店員	〃	6	16～18	不問	住 3,000
トラック助手	〃	4	18～22	〃 少問	通 300
木工	〃	3	16～23	〃	〃 300
自動車修理工	〃	2	20～25	〃 多少不問	〃 400
ポンプ工	〃	3	20～35	3年	〃 600
ローラー工	〃	3	20～35	〃	〃 600
理髪師	女	2	20～30	1年以上	通 10,000
見習看護婦	〃	1	16～20	不問	住 3,000
店員	〃	6	16～18	〃 多少不問	〃 3,000
交換手	〃	1	18～21	〃	〃 5,000
帳簿事務員	〃	3	20～30	〃	〃 6,000
事務員	〃	2	18～23	1年以上	通 6,500
美容師	〃	2	18～25	〃	住 9,000
包装	〃	2	16～20	不問	〃 4,000
一般女中	〃	若干	16～40	〃	〃 3,000
旅館・座敷女中	〃	8	20～30	〃	〃 6,000

以上平塚公共職業安定所扱い。くわしくはTEL.13へお問い合せ下さい。

自衛官を募集中

六月十日まで第一次自衛官の募集が行われています。陸海空士二二七〇〇名、応募希望者は、市役所総務課へ問い合せ下さい。

愛犬を狂犬病から守ろう

春の狂犬病予防注射を次の日取りで行います。最寄りの会場へぜひどうぞ……

4月25日東平見小・柳町消防庁舎
26日花水会館・妙安寺、30日海岸公民館・八重咲町消防庁舎、5月1日市役所、2日新宿消防庁舎（8分団）・平塚保健所、6日東豊公園・馬入消防庁舎、7日浜小海宝寺、8日旭出張所・公所犬抑留所、9日幡公民館・大野小、10日豊田小・金田出張所、13日神田出張所、城島出張所、14日土屋小・吉沢小、15日中原小・岡崎出張所、（前10時～後3時）

生後三ヶ月以上の犬で登録料は三〇〇円、注射だけの時は一五〇円、この予防注射を受けないと、犬を飼えなくなるか、三万円以下の罰金に処せられますから御注意と、来合せた親達の手に、今日の幸をよろこんでいる。

―金田幼児学級修了式の日に―

広告料金表

区分	広告料
下一段一面 タテ六センチ・ヨコ二四センチ	一回につき　五〇〇〇円
下一段を分割する場合	前記の基準に従い分割した面積による。但し分割単位を五分の一とし一単位当り一〇〇〇円とする
記事中突出しの場合	一回につき一〇〇〇円下は一五〇〇円とする　但し見出し
面　指定の場合	前記　広告料の二割増し
長期間登載の場合	一年間登載の場合前記広告料の一割引 六ケ月間登載前記広告料の二割引

備考　紙面は一面を一〇段組とする

広告の御用は。効果100%の広報紙へ

広告料金表

市の機関紙であるこの広報紙は毎月10日21,500部を発行、学校、官庁はもちろん全世帯に確実に配布されます。利用御希望の方は商工会議所へ御相談下さい。